

科目名

# スポーツA

普通科選択

3年・2単位

目標

- (1) 3年選択体育の種目をさらに深く学び、技能や知識を高める。
- (2) 自己の状況(体力・得意不得意)に応じた運動の領域・単元・種目を選択して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質・能力を身につけさせる。
- (3) 合理的・計画的な授業の実践を生徒自らが行えるようにさせる。
- (4) 健康・安全面の配慮・確保を自他共に実践できる資質を養わせる。
- (5) 運動・スポーツに対する意欲・関心を高めるとともに公正・協力・責任・参画の態度を養わせる。

位置づけ

各種運動の合理的・計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにする。また、自己の状況に応じて体力の向上を図り、公正・協力・責任などの態度を育てる。

## ■使用する教材

現代高等学校保健体育（大修館書店）

アクティブスポーツ総合版（大修館書店）

## ■学習する単元とおおよその時期

・体づくり運動、体力テスト 【4月】

・選択A（テニス、バドミントン、ソフトボール、サッカー） 【5～6月】

・選択B（選択Aと異なる種目）【7～8月】

・選択C（バレーボール、卓球、バスケットボール） 【9～10月】

・選択D（選択Cと異なる種目）【11～12月】

## ■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法

① 3年選択体育の種目から1種目を選択し実施する。種目変更の時期は学びの深まりの度合いに応じて適宜設定する。

② 選択した種目ごとに班（グループ）ができ、その班ごと（グループごと）に全体の授業計画や毎時間の授業計画を立てます。

## ■観点別評価について

| 観点    | 知識・技能   | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度  |
|-------|---|---|--|
| 評価基準  | ① 競技のルール・マナー等を理解し遵守することができ、ゲームや発表会などの運営に携わることができる。② 練習内容や練習方法を研究し実践できる。 | ① 単元計画・授業計画に自分の考えを反映させることができる。② やるべき事や徹底事項を自ら守り、班全体の活動の活性化に寄与することができる。③ 安全に留意した上での活動ができる。 | ① 全体を通して積極的に参加し、自己の言動が班員に良い影響を与えることができる。② 活動・運動に適したW-UPやC-DOWNを実践することができる。 |
|       | 上記①・②について概ねできる。   | 上記①・②・③について概ねできる。   | 上記①・②について概ねできる。  |
|       | 上記が達成できていない   | 上記が達成できていない   | 上記が達成できていない  |
| 評価の場面 | これらの観点を、生徒の個人ノートの内容と自己評価並びに巡回教諭が毎時間評価したものを、総合的に判断する。                    | これらの観点を、生徒の個人ノートの内容と自己評価並びに巡回教諭が毎時間評価したものを、総合的に判断する。                                      | これらの観点を、生徒の個人ノートの内容と自己評価並びに巡回教諭が毎時間評価したものを、総合的に判断する。                       |